

平成29年1月10日

お知らせ

資料提供先：合同庁舎記者クラブ
広島県政記者クラブ
中国地方建設記者クラブ

平成28年度「技術開発支援事業」技術開発助成課題 の決定について

一般社団法人中国建設弘済会では、建設事業に関する技術開発や研究に対する支援を目的とする「技術開発支援事業」を行っています。

平成28年度の助成課題は、平成28年12月9日に技術開発助成課題選定委員会を開催し、「別紙-1」の7課題を選定しました。

この度、この7課題に対し、「助成金交付決定通知書交付式」を、平成29年1月18日(水)に行うことにしたのでお知らせします。
(別紙-2参照)

問い合わせ先
〒730-0013
広島市中区八丁堀15-10
(一社)中国建設弘済会 企画本部
「技術開発支援事業」事務局 (西村 元次)
電話：082-502-6938
FAX：082-223-4433

平成28年度「技術開発支援事業」技術開発助成課題の決定について

一般社団法人 中国建設弘済会

1. 「技術開発支援事業」について

中国地方の地域特性を踏まえた建設事業の課題について、産・学等から技術開発テーマを広く募集し、その研究活動を支援することを目的として当弘済会の定款に基づいて「技術開発支援事業」を平成9年度より行っています。

2. 平成28年度の募集テーマと応募課題数

応募課題数 14 課題

- | | |
|------------------------|-------|
| ① 安全で安心できる暮らしの実現に資する技術 | 12 課題 |
| ② 建設現場の改善、負荷軽減に資する技術 | 2 課題 |

3. 助成対象課題について

助成対象課題：7 課題は「別紙－1」参照

4. 「技術開発支援事業」助成金交付決定通知書交付式の開催について

助成金交付決定通知書交付式を「別紙－2」のとおり開催します。

助成対象課題の概要について

テーマ： 安全で安心できる暮らしの実現に資する技術

課題名： 革新的潮流発電による里海エネルギーの開発

申請者： 岡山大学 比江島 慎二

開発の概要： 振り子を用いた革新的な潮流発電 Hydro-VENUS の実用化をめざし、装置設計のための流体荷重の評価手法を構築する。さらに小型デモ機を設計・製作し、実証サイトにおいて発電性能を実証する。

課題名： コンクリートのひび割れ補修効果の持続性に関する研究

申請者： 広島大学 大久保 孝昭

開発の概要： 構造物の維持管理段階において、鉄筋コンクリート構造物の長寿命化、安全性の確保の鍵となる「ひび割れ補修」の品質向上を目的として実施する。具体的には、補修や補強の目的に合致した補修工法や補修材料の選定技術の確立および補修部の施工品質や経年劣化の現場試験方法の提案を行う。

課題名： 石灰石骨材コンクリートの破壊特性と構造性能

申請者： 広島大学 半井 健一郎

開発の概要： 良質な天然骨材の枯渇や収縮低減などの材料性能向上のために使用増加が見込まれる、石灰石骨材を用いたコンクリートに関して、従来ほとんど研究されてこなかった構造物の安全性に着目し、破壊特性と構造性能を構造実験により明らかにする。

課題名 : 洪水による被害軽減に資する指標の開発

申請者 : 山口大学 今村 能之

開発の概要 : 洪水の危険にさらされる人口や資産、水害に対する脆弱性や最大降水量など、一般に公開されている水害および社会経済関連データを用いてアジア・太平洋地域の各国の水害リスクを比較する指標と同様の水害リスク指標を中国地方の各地域、各流域において作成することを試み、国別に行っていた水害リスク評価を中国地方に適応させる手法の開発を目指す。

課題名 : 冗長性向上による離島架橋の保全性能強化に関する研究

申請者 : 山口大学 田島 啓司

開発の概要 : 中国地方が多数抱える離島架橋は、島民の生活を支える重要な役割を担っている。近年、老朽化の影響が離島架橋にも表れ始め、地域の深刻な問題になりつつある。本研究の課題は「離島架橋の保全性能強化」のために、冗長性向上技術を体系化することである。

課題名 : 道路舗装の雨水浸透による変状の評価と対策技術の開発

申請者 : 山口大学 中島 伸一郎

開発の概要 : 道路舗装の維持管理コスト削減および長寿命化を目的として、コンクリート舗装の目地やアスファルト舗装のクラックからの雨水浸透が、路盤・路床の支持力低下および舗装の劣化進行に及ぼす影響を実験的に明らかにするとともに、劣化影響を低減させる舗装材料、舗装構造および補修工法を検討するものである。

テーマ : 建設現場の改善、負荷軽減に資する技術

課題名 : 有機物が燃焼する温度の特定によるヘドロに含まれる有機物の簡易的な評価手法の開発

申請者 : 広島大学 中下 慎也

開発の概要 : ヘドロ化の改善に有機物量の低減が求められているが、ヘドロに含まれている有機物は様々であり、有機物の特定には多くの試験を実施する必要がある。本研究ではヘドロに含まれている有機物の燃焼温度を特定し、燃焼温度を変化させるだけの簡易的で安価な試験法を開発する。

助成金交付決定通知書交付式

日 時 平成29年1月18日（水）13時30分～
場 所 一般社団法人 中国建設弘済会 会議室
（広島市中区八丁堀15番10号セントラルビル4階）

式 次 第

一、開 会

一、助成金交付決定通知書授与

「安全で安心できる暮らしの実現に資する技術」

- 革新的潮流発電による里海エネルギーの開発
岡山大学 比江島 慎二 氏
- コンクリートのひび割れ補修効果の持続性に関する研究
広島大学 大久保 孝昭 氏
- 石灰石骨材コンクリートの破壊特性と構造性能
広島大学 半井 健一郎 氏
- 洪水による被害軽減に資する指標の開発
山口大学 今村 能之 氏
- 冗長性向上による離島架橋の保全性能強化に関する研究
山口大学 田島 啓司 氏
- 道路舗装の雨水浸透による変状の評価と対策技術の開発
山口大学 中島 伸一郎 氏

「建設現場の改善、負荷軽減に資する技術」

- 有機物が燃焼する温度の特定によるヘドロに含まれる有機物の
簡易的な評価手法の開発 広島大学 中下 慎也 氏

一、理事長挨拶

一般社団法人 中国建設弘済会 理事長 菅原 信二

一、閉 会